

保護者の皆様へ

平成28年度 夏休みの生活について

大和町立吉田小学校 校長 遠藤 実

お子さんたちが待ちに待った夏休みがやってきました。

長い夏休みは、お子さんにいろいろな体験をさせるのによい機会です。体験は、心や体を育て、生涯忘れることのない感動を残すと言われていています。お子さんにとって楽しく、そして有意義な夏休みとなりますよう、下記の内容について十分にご理解をいただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



夏休みの期間 7月21日(木)～8月25日(木)

1 けじめのある生活を

- 子ども自身が立案した計画を尊重し、けじめのある生活をさせましょう。
- 起床や就寝の時刻、勉強や遊びの時間などについてよく話し合い、規則正しい生活が継続して実行できるよう声掛けしていくことが大切です。
- してよいことと悪いことのけじめをしっかりとつけさせましょう。一般的な内容や家庭で確認した、きまりや約束事をしっかりと守らせるよい機会です。
- 家族の一員としての所属意識を高めるために、継続的に手伝いをさせてください。
- 無駄遣いや友達同士での金銭や物品の貸し借りをしないよう声掛けしてください。
- 子どもとの語らいの時間を十分にとってください。

2 安全な生活を

○ 外出時における事故や誘拐や痴漢などの被害にあわないために

- ・ 「だれと」「どこへ」「何をしに」「いつ帰るか」をしっかりと言わせるようにしてください。
- ・ 夕方は、5時までに帰宅させてください。
- ・ 見知らぬ人に誘われてもついていけないよう声掛けしてください。
- ・ 名札をきちんとつけさせ、余分な金銭を持たせないようにしてください。
- ・ 各種の行事には、大人同伴で参加するようお願いいたします。
- ・ 学区外へは、子どもだけで行かせないでください。
- ・ 子どもたちだけでゲームセンターやスーパーへは行かないよう声掛けしてください。(ゲームセンターに行く場合は、必ず大人同伴で。また、大人同伴の場合は、午後6時から午後8時までの入場は出来ませんが、以降は条例で禁じられています。)

○ 交通事故の防止

- ・ 交通ルールを守らせてください。
- ・ 道路を横断するときは、止まって左右の確認をさせましょう。
- ・ 自転車に乗るときには、ヘルメットを着用させましょう。
- ・ 2人乗りや手放し運転など、自転車の危険な乗り方は絶対にやめさせてください。

○ 水難事故の防止

- ・ プールや海水浴場以外では、絶対に泳がせないようにしてください。
- ・ 釣りをする時や川などで遊ぶ時は、必ず保護者同伴でお願いします。

○ 火を伴う事故の防止

- ・ 子どもだけで花火をさせないでください。
- ・ 花火遊びの後は、必ず火の始末や後始末をさせてください。
- ・ マッチやライターなど、火災にかかわる危険物は、子どもの手の届くところに放置しないようお願いします。

○ その他の事故防止

- ・ 野山では、マムシやハチ等に気を付けるよう話してください。
- ・ 暑いときには、必ず帽子をかぶって遊ぶよう声掛けしてください。

3 健康な体作りを

- 天気の良い日は、できるだけ外で運動するよう声掛けしてください。
- 早寝、早起きを実行させましょう。
- 暴飲、暴食をつつしみ、歯磨き、洗顔などを励行させましょう。
- 健康診断等で指摘のあったところは、早めに治すようにしましょう。
- 毎日入浴し、身体を清潔に保つようにさせてください。
- 学校のプールを積極的に利用させてください。

| | |
|-----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| プールの利用時間 (午前中のみになります。) ● 午前9時30分～11時30分 | プールが利用できない日 ● 土曜日、日曜日、お盆の時期、 職員研修日など * 詳細はプールカードをご覧ください。 |
|-----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|

4 実りある学習を

- 勉強は涼いうちに、計画を立てて取り組ませましょう。
- 自由研究や工作、体験等、夏休みならではの学習に取り組ませましょう。
- 読書は、人間の心を豊かにします。長編に取り組むよい機会です。
- 2学期には「夏休み作品展」が開催されます。図工に限らず、夏休みに体験したことや自由研究等を発表する場になります。夏休みならではの取組を展示・発表できるように、まとめさせておいてください。

5 豊かな直接体験を

- 学校生活では味わえない直接体験を通して、子どもを大きく成長させるよい機会です。学年に応じて様々な内容が考えられます。よく話し合って決めて下さい。例えば...
 - ・ 継続してできる手伝いをさせる。
 - ・ 家族の仕事の様子や働く姿をよく見せる。
 - ・ 一人で親戚の家を訪ねさせる。
 - ・ 料理や日曜大工等を通して、技術を身に付けさせる。



- ◆ 何かかわったことがありましたら、学校や担任までご連絡をお願いします。

電 話 吉田小学校 345-2444

担 任 ー

2学期の始業式は、8月26日(金)です。